

私達の人格も認めてくれ、其日の暮を少くとも胸ホにせよ、かの
目的です。そこで会社が今迄の構えを暴たし態度に出て不潔
き哀の態度を持續するに對し私達から外に對抗して罷り出さ
る継続し、まずと後うたは日中の生産業を萎靡させ、社会
的不安を醸し、まずかう私達は要求の身、徹するまで各
その部室に、つまり工場の仕事も、人々の管理、工事と進
めることには致しませぬ。

管理の方法

- 一 生産委員委員会は凡この仕事を管理し、まず
- 二 各掛員附属員役付は生産委員委員の指示に依り
従来の通り仕事に就かぬばかりませぬ
但し必要に依り作業に適当なる者は随時委員會
に参加し、意見を述べます。

- 三 賃金はさうは通り会社に支払せさせます
- 四 労働時間は自分の名に、時とて、今迄の八時五十分の能
率と、進歩することにも、まず、但し生産委員委員會が適
当と認め、時には伸縮することもありませぬ
- 五 工場一般の平安を、安全に、能く、遂げ、けるものは、徹心
四割委員會に依り懲罰に附し、ます。

委員組織

- 一 中央生産委員委員は各部門より選出、し、た、委員、なる、各、部、門、より、更、た、た、の、順、序、で、選、出、し、ま、す、
- 本工場各工作部 二名 (送給に限り五名)
- 三 倉庫 四名 管理 三名
- 二 各工場は更に各生産委員委員を組織し、中央生産業
委員會と聯絡を取ることにも、し、ま、す。